

2023年度 第2回IIA監査情報解説コース（オンライン開催）

# より完全な客観性を目指して

Toward a More Perfect Objectivity  
(Internal Auditor 2022年4月号)

このコースでは、内部監査人協会（IIA）の活動状況や研究成果、また同協会の機関『Internal Auditor』等から参考となる資料・論文等について解説・紹介を行います。詳細は次ページ以降をご確認ください。

本研修会はZoom（※）動画配信です。Zoomの導入方法は下記でご案内いたします。

※ Zoomビデオコミュニケーションズが提供するクラウドコンピューティングを使用したWeb会議サービス。

※ 今回は予め収録した講演映像を用いた研修です。

※ 講義の録音、録画はご遠慮ください。

Zoom による 配信日時	※下記の3回の配信を予定しております。（いずれも同内容です）  ①2023年11月22日（水）18：00～20：00（開場17：30） ②2023年12月 7日（木）14：00～16：00（開場13：30） ③2023年12月13日（水） 9：30～11：30（開場 9：00）
講師	<b>竹中 正大</b> 氏 クラウドクレジット株式会社 内部監査室長 公認内部監査人（CIA） 公認金融監査人（CFSA） 公認情報システム監査人（CISA） 米国公認会計士（USCPA）
定員	各回それぞれ950名（申込先着締切）
視聴資格	当協会正会員および個人会員（視聴無料） ※お申込み時に登録した情報のご本人様のみご参加可能。

主催：



一般社団法人日本内部監査協会  
The Institute of Internal Auditors  
Japan

## 講義内容

1. 専門職的実施の国際フレームワーク（IPPF）における「客観性」
2. 客観性に影響を与える要素
  - ①組織的圧力
    - <行動科学の知見の活用>
  - ②認知バイアス
  - ③利害の衝突
  - ④監査人の仕事量の圧縮
3. 客観性を目指して
  - ①教育
  - ②複数のフレームの活用
  - ③モラル・リマインダーによる注意喚起
  - ④反証の検証
  - ⑤システムおよび体系の調整
4. 結び



講師

## 竹中 正大 氏

クラウドクレジット株式会社 内部監査室長

公認内部監査人（CIA） 公認金融監査人（CFSA）

公認情報システム監査人（CISA） 米国公認会計士（USCPA）

### 講師からメッセージ

『より完全な客観性を目指して』は、内部監査人の客観性を脅かす、様々なバイアスの種類、作用および対応策等が具体的に述べられております。IPPFにおける「客観性」に関わる規程等と関連づけながら、解説させていただきます。

## お申し込み方法

# 当協会会員サイトに掲載。 会員サイト よりお申込みください。

お申込み前にご利用の機材で「Zoom」によるオンライン配信の講義が視聴可能であることをご確認ください。  
接続環境安定のため、Wi-Fi等の無線ではなくなるべく有線で接続してご受講ください。

ご参考まで ⇒ <https://www.iiajapan.com/leg/training/zoom/>

### 【会員サイトの利用登録について】

- 会員サイトの利用登録は1会員につき付与するID（ユーザー名）は1つとなりますので、事前に社内（部署内）での登録状況の ご確認をお願いいたします。（正会員の方）
- 既に利用登録されている会員の方は、付与されているID（ユーザー名）とパスワードを入力してログインしてください。
- 会員サイトに登録していない場合は、会員サイト新規登録が必要になります。
- 会員サイトの新規登録、またはユーザー名・パスワードお忘れの方は[こちら](#)よりお問合せください。

※事情により、中止あるいは配信日時等が変更になる場合は、当協会ホームページ等でお知らせいたします。恐れ入りますが、最新情報は当協会 [ホームページ](#) でご確認ください。

### 【CPE単位について】

「2.4CPE単位」が付与されます。⇒ “CPE単位”とは、CIA、CCSA、CFSAおよびCRMA資格等の継続的専門能力開発制度における認定単位です。CPEを報告される方は、視聴後日に配信される「修了証メール」を受講証明として、最低3年間、保管をお願いします。

なお、「修了証メール」の紛失等には一切の責任は負いかねます。あらかじめご了承ください。

**また、同じ内容の研修会を複数回受講された場合もCPE活動単位としてカウントできるのは1度のみとなります。**